

(1) 2017年度事業報告

第23期(2017年1月～2018年12月)1年目の2017年度(2017年1月～12月)の主要事項の経過は、以下の通りである。

① 会報の発行

2017年12月22日に同窓会報第33号を11,000部発行、住所判明の正会員(約9,400名)、準会員(約1,300名)、現・旧特別会員(約140名)および、大学関係の部局・団体に郵送・配布した。

② 工学部及び全市大の行事・事業への協力

・工学部及び工学研究科の送別式：

3月21日午後、工学部階段教室で開催され、黒山会長及び理事有志が列席し、黒山会長から祝辞が贈られた。当会の新正会員となったのは292名〔学部卒業生：281名、大学院修了生(他大卒)：11名〔前博：9名(全187名)、後博：2名(全7名)]〕であった。

・第126回市大ボート祭：

5月20日・21日の両日に桜の宮付近の大川で開催され、協賛アドバルーンを掲揚した。

・大阪市立大学関連行事：

1)「第15回ホームカミングデー」：

①11月3日の文化の日に大学主催、大阪市立大学同窓会・大学教育後援会共催で開催され、全学合同の講演会と懇親会に当会から23名(全学約300名)が参加した。

②ホームカミングデー行事の一環として「工学部・同窓会共催；新任・若手教授による講演会」を工学部G棟中講義室で開催し、40名の参加者があった。

2)大阪市立大学文化交流センターロビー管理者の人件費を分担した。

・大阪市立大学同窓会関連行事：

今年度工学部新入生に対する入会受付(4月7日)を行った。

③ 第28回評議員会の開催

2月10日(金)に大阪本町のヴィアール大阪で第28回評議員会を開催し、第22期第2年度(2016年度)の経過報告、収支決算報告・会計監査報告及び、第23期1年度(2017年度)の理事改選、事業計画及び予算が承認された。

④ 会員相互の親睦・交流の促進

・工学部同窓会の集い

「工学部同窓会の集い」を2月10日(金)の評議員会の後に開催し、恩師1名、工学研究科長を含む51名の同窓が集い、「大阪市立大学に近況について」を工学研究科長の佐藤嘉洋教授のお話しを拝聴した後、約1時間半の懇親会で親睦を深め合った。

・工学部同窓会主催の学生・院生の工場見学

2月16日に「ダイハツ工業」の見学会を27名の参加で行った。

⑤ 特別基金の運用と利用

・外貨運用：

野村米ドルMMFを2017年9月に解約し、三菱東京UFJに入金した。

⑥ **新準会員数と終身会費の払込**

今年入学の新準会員は319名（学部：297名、大学院（他大学卒・修）：22名）であった。

また、学部入学の新準会員からの終身会費納入者は186名（約62.4%）（12月末現在）であった。
なお、大学院1回生2名、学部2回生3名、学部3回生2名、学部4回生1名の合計194名から終身会費の振込みがあった。

⑦ **奨学金の貸与（事前予約型奨学金）**

奨学金基金から、新入生3名に各50万円（入学金＋授業料の半額）、2回生2名と3回生1名4回生1名に25万円（授業料の半額）を貸与した。

⑧ **経常寄付について**

今年度も46名の会員から309,000円のご寄付をいただいた。